

福島県・大熊町・双葉町が実施した中間貯蔵施設の状況確認・立入調査の結果等について

福島県沖地震による被害状況の確認

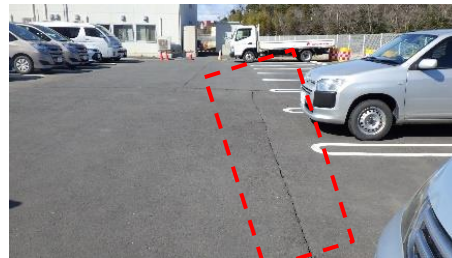
令和3年2月13日に発生した福島県沖地震による被害状況について、同月19日、福島県・双葉町が安全協定に基づき、双葉町仮設処理施設の立入調査を実施しました。結果は以下のとおりであり、周辺環境への影響は認められませんでした。

調査対象

- 仮設焼却施設（その1）
 - ・ガス冷却塔連結伸縮継手破損箇所
 - ・搬送コンベアスプリング破損箇所
- 仮設灰処理施設（その1）
 - ・空気予熱器伸縮継手破損箇所
- 仮設焼却施設（その2）
 - ・ごみクレーン脱輪
- 仮設灰処理施設（その2）
 - ・生成物搬出室シャッター
- 共通
 - ・居室、構内の被災箇所
 - ・生成物の保管状況



生成物保管状況の確認



構内でのヒビ割れの状況

指示事項

- 各施設における2月13日～14日の排ガス連続監視の記録、配管内及び建屋内圧力監視の記録、敷地境界空間線量率の測定結果の提出
- 被害状況及び復旧計画の詳細の報告

モニタリング結果

損傷箇所付近及び敷地境界において、異常値の検出なし。

施設	地点	空間線量率 ($\mu\text{Sv/h}$)	参考 地震前の結果 (同年1月、 環境省測定)
双葉町仮設焼却施設 (その1)	ガス冷却塔連結伸縮継手付近	0.13	0.20～0.21 (同フロア作業環境)
	敷地境界 西側	0.18	0.16～0.19
	敷地境界 南側	0.22	0.18～0.20
	敷地境界 北側	0.14 0.16 (令和2年6月)	0.13～0.15
同灰処理施設	空気予熱器伸縮継手付近	1.15	2.16～5.08 (同フロア作業環境)
双葉町仮設焼却施設 (その2)	敷地境界 南側	0.21	0.27～0.66
	敷地境界 西側	0.14	0.14～0.15
	敷地境界 東側	0.31	0.35～0.38
	敷地境界 北側	0.28	0.35～0.38

福島県・大熊町・双葉町が実施した中間貯蔵施設の状況確認・立入調査の結果等について

施設及び輸送の状況確認の実績

中間貯蔵施設の設置状況や稼働状況、除去土壌等の輸送状況等について、安全協定に基づき確認を行っています。今年度の実績(令和3年2月末時点)については以下のとおりです。

施設の状況確認

全施設1回ずつ実施し、さらに、昨年度末に竣工した廃棄物貯蔵施設及び大熊④工区土壌貯蔵施設は1回追加して実施しました。なお、大熊④工区は受入・分別施設についても2回実施しました

対象施設数	延べ実施施設数
受入・分別施設：9	10
土壌貯蔵施設：10	11
廃棄物貯蔵施設：3	5
仮設焼却施設：3	3
仮設灰処理施設：2	2



輸送の状況確認

搬出対象の25市町村について各1箇所、状況確認未実施の積込場を優先して抽出し実施しました。

対象仮置場数 (市町村数)	延べ実施 仮置場数 (市町村数)
25	25
(25)	(25)



結果の詳細は、福島県のホームページで公表しています。
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16045d/>

福島県・大熊町・双葉町が実施した中間貯蔵施設の状況確認・立入調査の結果等について

主な指摘事項とその対応

主な確認事項

○除去土壌の飛散・流出防止対策 ○作業の安全性

・除去土壌の飛散のおそれがある運搬ベルコン乗継部へのビニル養生

対応前



対応後



鋼板による養生がなされ、土壌の飛散防止対策が強化された

福島県・大熊町・双葉町が実施した中間貯蔵施設の状況確認・立入調査の結果等について

主な指摘事項とその対応

主な確認事項

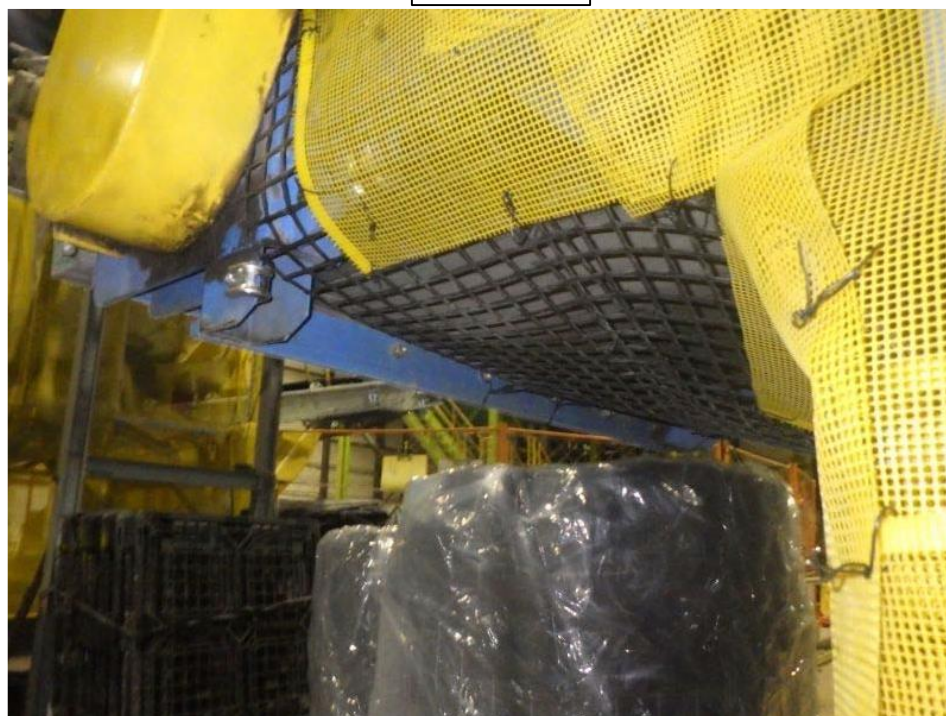
○除去土壌の飛散・流出防止対策 ○作業の安全性

・可燃物分離機回転部 清掃作業後の養生戻し忘れ

対応前



対応後



回転部側面部の養生が戻されるとともに、下面部にもネットが取り付けられ、作業の安全性が向上した

福島県・大熊町・双葉町が実施した中間貯蔵施設の状況確認・立入調査の結果等について

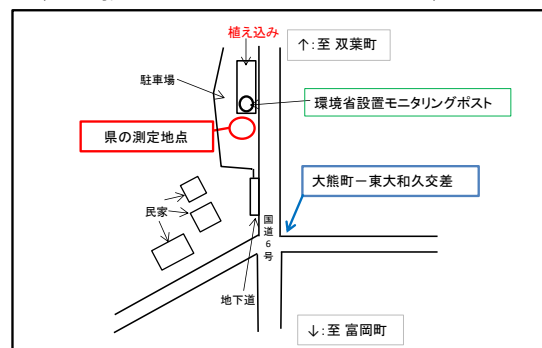
敷地境界における空間線量率の地点間の比較について

前回の環境安全委員会において、大熊町東大和久交差点付近での空間線量率の環境省と県の測定値の差異について、御質問をいただいた。

主に測定場所の地盤面の違いによる測定結果への影響を検証するため、環境省と県の両方の測定地点において空間線量率を測定したところ、県の測定地点であるアスファルト上よりも、環境省のモニタリングポストのある植え込みエリア付近の方が、1.5～2.3倍ほど高い結果が得られた。

測定環境の違いにより空間線量率に差が生じることが確認された。

なお、近接した地点であっても、測定方法の違いによる差は生じている。



測定者	測定環境	測定方法	測定結果 (μSv/h)	
			測定① 令和2年10月28日 測定	測定② 令和3年2月19日 測定
環境省	植え込み エリア	モニタリング ポスト	2.047	1.779
福島県	アスファルト上 (県の従来の測定 地点)	Nalシンチレーション サーベイメータ	1.46	0.99
福島県	植え込み エリア	Nalシンチレーション サーベイメータ	2.18	2.32